

## 格闘訓練で大盛り上がり 総合的な学習の時間

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、9月29日（月）、久里浜駐屯地において実施された、自修館中等教育学校（生徒12名、教諭1名）の総合的な学習の時間を支援した。

午前は、駐屯地の概要説明のほか、歴史館の見学及び基本教練を実施し、普段とは勝手の違う気合のこもった姿勢に「背筋が伸びたく」と苦笑いの生徒も見られた。午後は、最新のリーダー施設の見学と、格闘訓練体験を行った。格闘の上級指導官である曹長の話術と興味を沸かせる指導に大いに盛り上がり、最後は、名残惜しそうに駐屯地を後にした。

平塚地域事務所は、「将来この中から一人でも自衛官を志願してくれることを期待したい」としている。



駐屯地の概要説明



レーダー教育

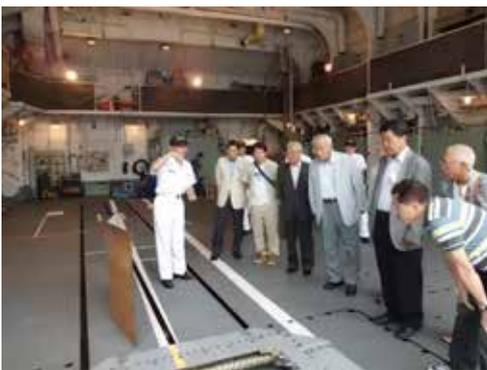


格闘訓練体験

## 陸自協力団体が護衛艦「ゆうぎり」と防大研修

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）は、10月1日（水）、座間自衛隊愛川協力会の部隊研修を支援した。

午前中、海上自衛隊横須賀地方総監部において、護衛艦「ゆうぎり」を研修したが、「艦長の階級は？」「乗員数と女性隊員の割合は？」「海外での活動実績は？」等、担当者を質問攻めにしていった。午後は、防大ツアーに参加したが、記念講堂の優れた機能に感激し、資料館の見学では、教育理念、防大の歴史、学生の訓練内容などの説明を受け、「一般の大学では体験できない苦労がある一方、充実感も大きいはず」と、しみじみと語っていた。厚木募集案内所は、「今後も、部隊研修等を通じて協力団体との信頼関係の深化に努めていきたい」としている。



護衛艦「ゆうぎり」研修